

令和3年5月期（令和2年11月11日～令和3年5月10日）決算短信

令和3年6月18日
上場取引所 東証

ファンド名 MAXISカーボン・エフィシエント日本株上場投信
 コード番号 2560
 連動対象指標 S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 横川 直
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 笠間 悦男 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 令和3年8月6日
 分配金支払開始予定日 令和3年6月18日

I ファンドの運用状況

1. 令和3年5月期の運用状況（令和2年11月11日～令和3年5月10日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和3年5月期	2,030	(98.1)	39	(1.9)	2,069	(100.0)
令和2年11月期	2,085	(99.2)	17	(0.8)	2,102	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
令和3年5月期	92	28	41	80
令和2年11月期	35	57	—	92

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
令和3年5月期	2,090	20	2,069	25,853
令和2年11月期	2,111	8	2,102	22,631

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
令和3年5月期	242
令和2年11月期	71

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 [令和2年11月10日現在]	第3期 [令和3年5月10日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	12,636,356	22,647,133
株式	2,085,229,060	2,030,194,240
派生商品評価勘定	1,044,450	704,450
未収入金	4,826,347	16,558,030
未収配当金	6,805,918	18,710,300
差入委託証拠金	795,000	1,620,000
流動資産合計	2,111,337,131	2,090,434,153
資産合計	2,111,337,131	2,090,434,153
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	240,550
前受金	840,000	65,000
未払収益分配金	6,597,249	19,371,374
未払受託者報酬	142,257	253,666
未払委託者報酬	492,748	878,684
未払利息	10	7
その他未払費用	404,167	160,057
流動負債合計	8,476,431	20,969,338
負債合計	8,476,431	20,969,338
純資産の部		
元本等		
元本	2,073,580,404	1,786,328,852
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	29,280,296	283,135,963
（分配準備積立金）	73,353	62,422
元本等合計	2,102,860,700	2,069,464,815
純資産合計	2,102,860,700	2,069,464,815
負債純資産合計	2,111,337,131	2,090,434,153

（2）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期		第3期	
	自 至	令和2年5月11日 令和2年11月10日	自 至	令和2年11月11日 令和3年5月10日
営業収益				
受取配当金		7,708,792		20,656,368
受取利息		46		15
有価証券売買等損益		167,591,487		217,156,636
派生商品取引等損益		2,644,800		2,502,250
その他収益		2,816		903
営業収益合計		177,947,941		240,316,172
営業費用				
支払利息		2,653		1,025
受託者報酬		142,257		253,666
委託者報酬		492,748		878,684
その他費用		407,255		163,468
営業費用合計		1,044,913		1,296,843
営業利益又は営業損失（△）		176,903,028		239,019,329
経常利益又は経常損失（△）		176,903,028		239,019,329
当期純利益又は当期純損失（△）		176,903,028		239,019,329
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）		-		-
期首剰余金又は期首欠損金（△）		△106,765,701		29,280,296
剰余金増加額又は欠損金減少額		-		71,992,360
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		71,992,360
剰余金減少額又は欠損金増加額		34,259,782		37,784,648
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		37,784,648
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		34,259,782		-
分配金		6,597,249		19,371,374
期末剰余金又は期末欠損金（△）		29,280,296		283,135,963

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

第3期 [令和3年5月10日現在]

当計算期間の財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが当計算期間の翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第2期 [令和2年11月10日現在]	第3期 [令和3年5月10日現在]
1. 期首元本額	792,039,472円	2,073,580,404円
期中追加設定元本額	1,281,540,932円	643,147,120円
期中一部交換元本額	—円	930,398,672円
2. 受益権の総数	92,919口	80,047口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期 自 令和2年5月11日 至 令和2年11月10日			第3期 自 令和2年11月11日 至 令和3年5月10日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。			1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程			2. 分配金の計算過程		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	7,709,001円	当期配当等収益額	A	20,656,261円
分配準備積立金額	B	3,861円	分配準備積立金額	B	73,353円
配当等収益合計額	C=A+B	7,712,862円	配当等収益合計額	C=A+B	20,729,614円
経費	D	1,042,260円	経費	D	1,295,818円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	6,670,602円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	19,433,796円
収益分配金金額	F	6,597,249円	収益分配金金額	F	19,371,374円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	73,353円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	62,422円
当ファンドの期末残存口数	H	92,919口	当ファンドの期末残存口数	H	80,047口
1口当たり分配金額	I=F/H	71円	1口当たり分配金額	I=F/H	242円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第2期 自 令和2年5月11日 至 令和2年11月10日	第3期 自 令和2年11月11日 至 令和3年5月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資していません。当該投資対象は、価格変動リスク等	同左

3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。</p> <p>また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	同左
-------------------	--	----

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第2期 [令和2年11月10日現在]	第3期 [令和3年5月10日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券	(1) 有価証券
	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	同左
	(2) デリバティブ取引	(2) デリバティブ取引
	デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。	同左
	(3) 上記以外の金融商品	(3) 上記以外の金融商品
	上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期 [令和2年11月10日現在]	第3期 [令和3年5月10日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
株式	157,084,181	172,184,606

合計	157,084,181	172,184,606
----	-------------	-------------

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

株式関連

第2期 [令和2年11月10日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	15,970,000	—	17,015,000	1,045,000
合計		15,970,000	—	17,015,000	1,045,000

第3期 [令和3年5月10日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	38,615,000	—	39,080,000	465,000
合計		38,615,000	—	39,080,000	465,000

（注）時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第2期 [令和2年11月10日現在]	第3期 [令和3年5月10日現在]
1口当たり純資産額	22,631円	25,853円